

令和5年11月13日  
警察庁交通局

第2回規制改革推進会議地域産業活性化WGに係る回答

- 白タク行為に対する検挙件数は、別添のとおりです。
  
- タクシーの事故率が自家用車に比べて高いことは、タクシーが危険であるとの指標になり得るため、第二種免許により、高い運転技能や安全意識を確保する必要がある現状を示しているものと承知しております。  
第二種免許の取得を通じて、これらの高い運転技能や安全意識をかん養することが必要と考えておりますが、いずれにいたしましても、事故実態に対応するよう、第二種免許の技能教習カリキュラムについては、常に精度を高めていく必要があると考えております。

道路運送法違反に当たる白タク行為に対する過去5年間の検挙件数

	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年 9月末
北海道	3	1	0	0	0	2
青森	0	0	1	0	0	0
岩手	0	2	1	0	0	0
宮城	0	0	0	0	0	0
秋田	2	0	0	0	0	0
山形	0	0	0	0	0	0
福島	0	0	0	0	0	0
警視庁	19	10	33	0	0	0
茨城	0	0	0	0	0	0
栃木	0	1	1	0	0	0
群馬	0	0	1	0	0	0
埼玉	0	0	0	0	0	0
千葉	2	2	1	0	0	0
神奈川	0	0	9	3	0	1
新潟	1	2	0	0	0	3
山梨	0	0	0	0	1	0
長野	0	0	2	1	0	1
静岡	1	0	20	0	0	0
富山	0	0	0	0	0	0
石川	0	3	3	2	0	0
福井	0	0	0	0	0	0
岐阜	0	0	0	0	0	0
愛知	0	2	1	0	4	0
三重	0	18	0	0	0	0
滋賀	0	0	0	0	0	0
京都	5	6	4	0	0	0
大阪	9	5	0	4	0	0
兵庫	0	1	2	0	0	0
奈良	0	0	0	0	0	0
和歌山	0	0	0	0	0	1
鳥取	0	0	0	0	0	0
島根	0	0	0	0	0	0
岡山	0	0	0	0	0	0
広島	0	2	0	0	0	0
山口	0	0	0	0	0	0
徳島	0	0	0	0	0	0
香川	0	0	0	0	0	0
愛媛	0	0	0	1	0	0
高知	0	0	0	0	0	0
福岡	3	0	0	0	0	0
佐賀	0	0	0	0	0	0
長崎	0	0	1	0	12	1
熊本	0	0	0	0	0	0
大分	0	0	0	0	0	0
宮崎	0	0	0	0	0	0
鹿児島	0	0	0	0	0	0
沖縄	0	0	0	0	0	0
計	45	55	80	11	17	9

※都道府県警察からの報告を集計したもの

※令和5年9月末の数値については暫定値